



アジャイルスタートパック ワーキンググループ

キックオフセミナー



本日のアジェンダ

- 自己紹介
- アジャイルスタートパックWGの目的
- 活動紹介
- 質疑応答

自己紹介

- 安孫子 和樹
(あびこ かずき)
 - PHP歴 10年
 - Ruby歴 1年目
 - 簡素な「viかvim」好き
- Twitter: @matsuzan
- Mail:
mk7k.abk@gmail.com
- 低学年時代にMZ-80Bで挫折
- 青年時代からおっさんまで
- 炎上するWebシステム開発中心
 - 通販サイト(同時接続20人程度)
 - 業務支援アプリ(利用者100人)
 - 医療系SNS(利用者900人程度)
- 2013年～
西日本アジャイルプロセス協議会
(WJAPC)に
入会の許可を頂く



ご紹介

アジャイルスタートパックWG



アジャイルスタートパックWG

1. 私たちの考えるアジャイルの認識
2. 私の周りの人たちの認識
3. スクラム (Scrum)
4. 活動の目的



アジャイルスタートパックWG紹介

アジャイルの認識



私たちの考えるアジャイルの認識

- アジャイル開発プロセスは
開発にたずさわる皆で良いものを作りあげよう
という取り組みです。
- 製造側もビジネスを考えなければならないし、
- ビジネス側も開発に参加する
必要がある。



アジャイルソフトウェア開発宣言

- プロセスやツールよりも個人と対話を、
- 包括的なドキュメントよりも動くソフトウェアを、
- 契約交渉よりも顧客との協調を、
- 計画に従うことよりも変化への対応を、

価値とする。すなわち、左記のことがらに価値があることを認めながらも、私たちは右記のことがらにより価値をおく。

<http://www.agilemanifesto.org/iso/ja/>



私の周りの人たちの認識

1. アジャイルは開発を楽に早く終わらせる
2. 無計画に柔軟な対応を行う
3. 経営側としてチームを管理し辛い



(1)アジャイルは開発を
楽に早く終わらせる



(2)無計画に 柔軟な対応を行う



(3) 経営側として
チームを管理し辛い

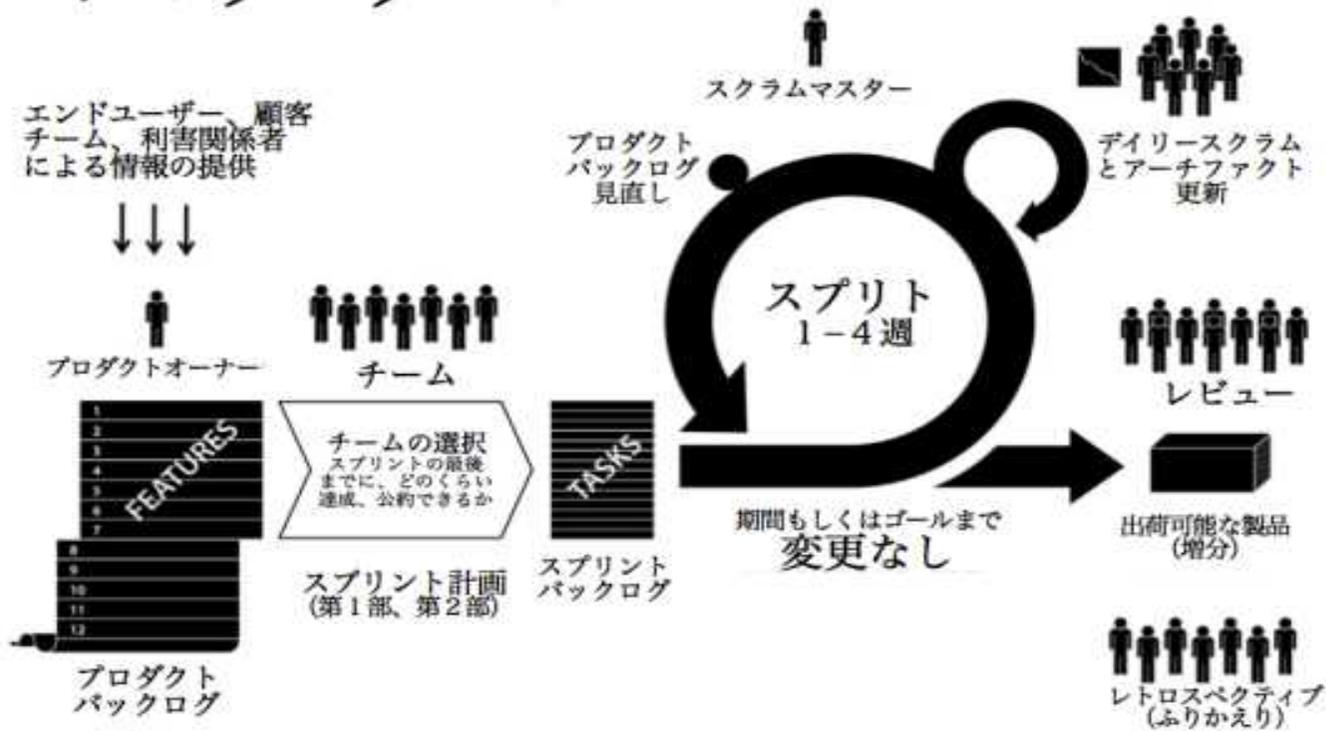


私たちの考えているアジャイル開発プロセスをスクラムでご説明

スクラム(Scrum)

Developed and sustained by Ken Schwaber and Jeff Sutherland
<http://scrum.org>

スクラム



[PDF] [スクラム 入門 - Scrum Foundation](#)

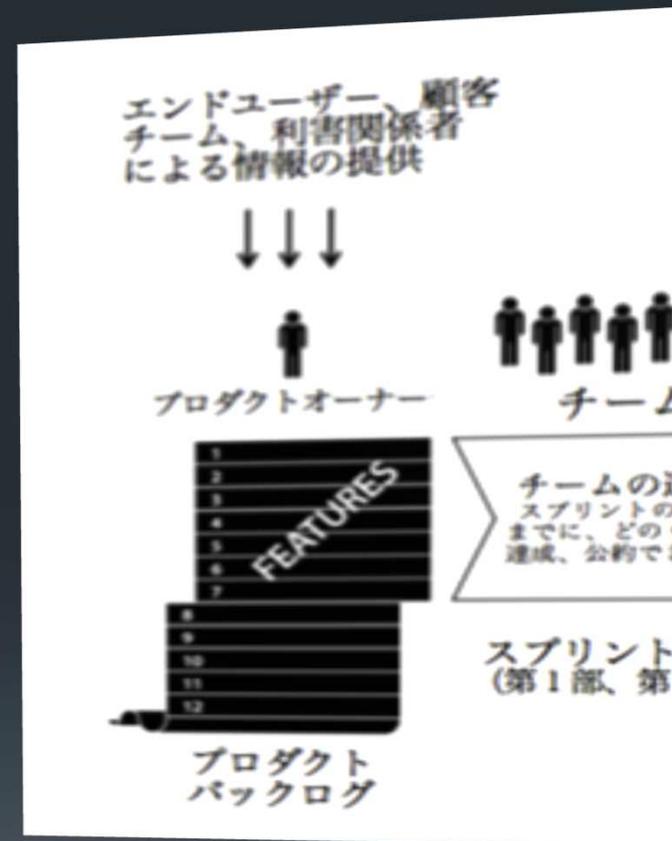
assets.scrumfoundation.com/.../THESCRUMPRIMER_... ▼ [Translate this page](#)

Management with Scrum ([和書]スクラム入門-アジャイルプロジェクトマネジメント)

また、は Agile Software Development with Scrum ([和書]アジャイルソフトウェア開発スクラム). をお勧めします。また、多くの素晴らしいスクラムのトレーニングやコーチング ...

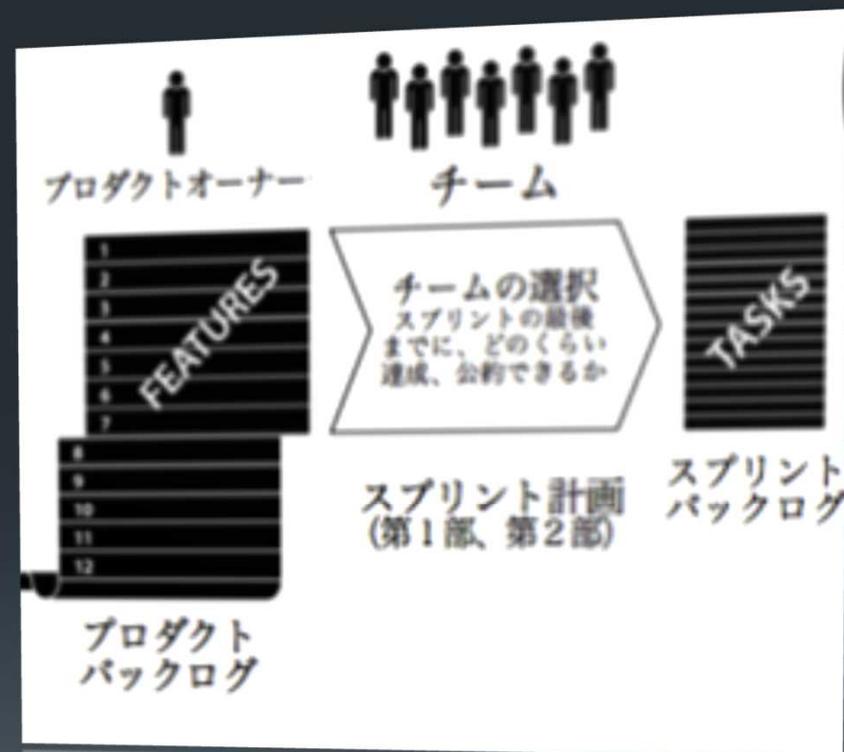
ユーザ側の 課題・問題点を 正しく認知する

- ビジネス
モデルジェネレーション
- ユーザストーリー
マッピング
- UML
- アジャイルな計画



仮説を立て、
目標を明確にし
計画を立てる。

- BDD
- 仮説
- 検証方法
- 3か月程度の計画
- 3回程度のスプリント概要



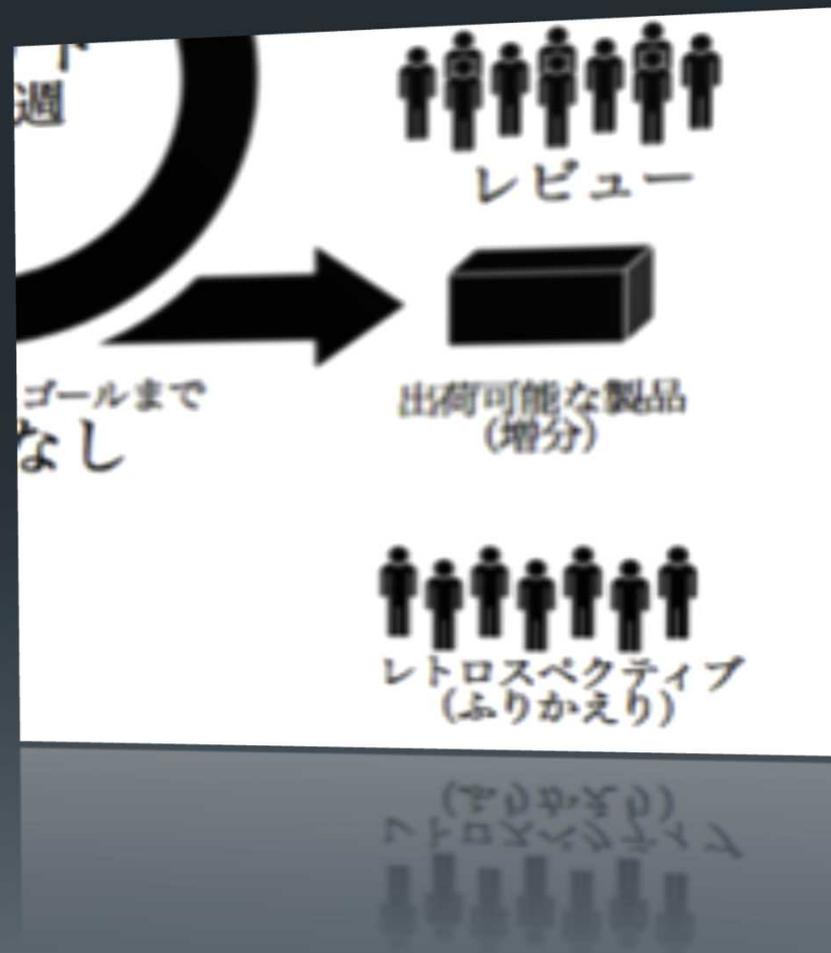
製造期間中 (スプリント中)は 変化を許容しない

- スプリント計画
- 朝会の短い計画



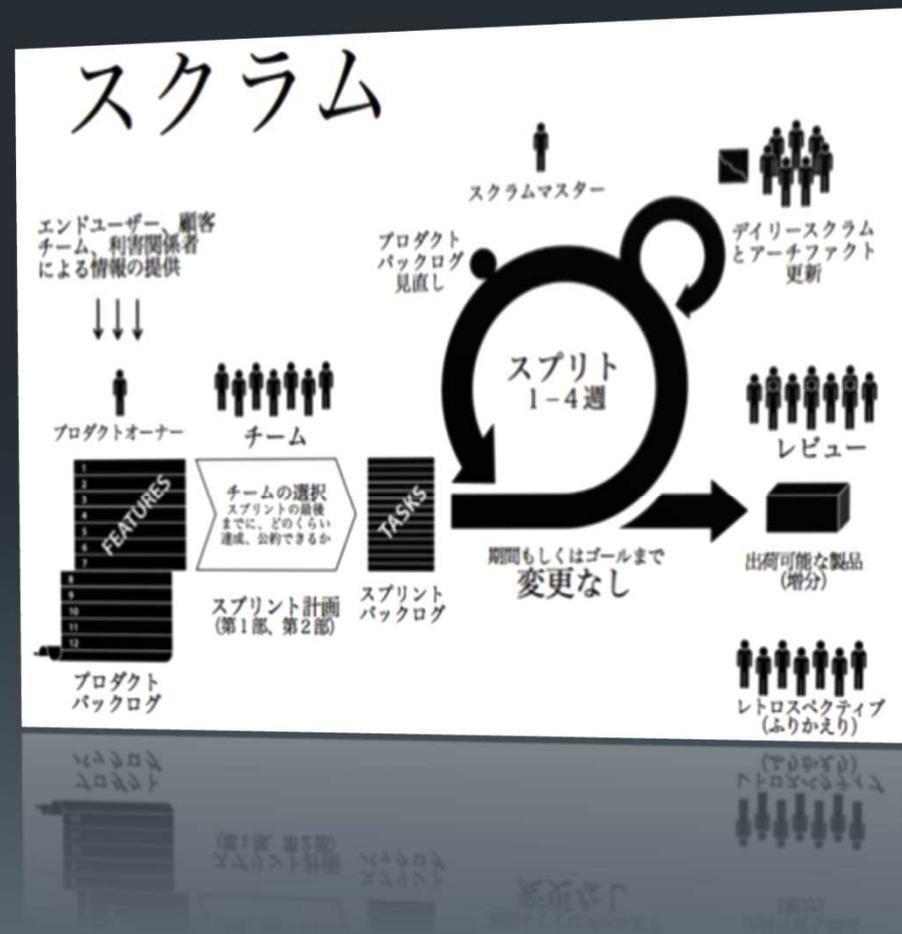
定期的な振り返り 総合的なカイゼン を実施し次へ進む

- 仕様レビュー
- コードレビュー
- 出荷物レビュー
- 開発プロセス改善レビュー



プロセスを繰り返し
全体として柔軟に
成果物ができる

- 全体で繰り返し





日本の誇る製造スタイル文化のリバイバルとして、

アジャイル開発プロセス

が海外から舞い戻ってきた。

トヨタ生産方式 (トヨタ式のKanban)



The image is a screenshot of a web browser displaying the Toyota website. The browser's address bar shows the URL www.toyota.co.jp/jpn/company/vision/production_system/. The page features the Toyota logo at the top left and a navigation menu with the following items: [クルマ情報](#), [テクノロジー](#), [イベント](#), [CSR・環境・社会貢献](#), [企業情報](#) (highlighted in red), [ニュース](#), [投資家情報](#), and [採用情報](#). The main heading of the page is **トヨタ生産方式**. Below the heading, there is a vertical red line followed by the text: **ムダの徹底的排除の思想と、造り方の合理性を追い求め
生産全般をその思想で貫き、システム化した生産方式**.

スクラムの原型は野中先生の論文

- スクラム (Scrum) は、野中郁次郎先生の論文の内容に強く影響を受けている

野中 郁次郎	
人物情報	
生誕	1935年5月10日 (78歳) ● 日本東京都
出身校	早稲田大学(学士) カリフォルニア大学バークレー校 (Ph.D)
学問	
研究分野	経営学
研究機関	カリフォルニア大学バークレー校 富士通総研
主な業績	知識経営
主な受賞歴	紫綬褒章(2002年)

テンプレートを表示



しかし、導入後の継続が難しい。 なぜか？

- 本家のマニュアルにもあるとおり、開発チームへの導入は比較的やさしいものですが継続が難しく、
- チームを取り巻くステークホルダや組織文化を変えるところが肝になります。

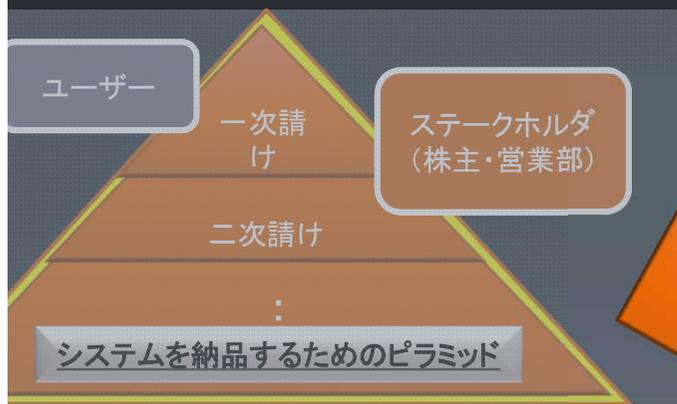




アジャイルスタートパックWG紹介

WGの目的

既存と未来のイメージ



ビジネスを成功させる
関係構築



協議会内の 立ち位置

システムの開発・導入

アジャイルスタート
パック

アセスメントツール





活動の目的

- アジャイルプロセスを導入で必ず発生する

疑問や問題点等の壁

この壁を乗り越えるための1つの指針を提供



アジャイルスタートパックWG紹介

WGの活動



活動の進め方

- 下記の立ち位置を想定します。
 - ベンダー(委託がメイン業務)
 - 社内開発(自社サービス開発含む)
 - ユーザー

各立ち位置で発生する壁を洗い出し、その方法を実際に実施しそのフィードバックをもとに再構築しその繰り返しを行う。



活動の方法例

- アジャイルを導入するにあたって、以下の4つの段階を設定します。
 1. 社内システム開発を想定した導入
 2. 自社サービス開発を想定した導入
 3. ユーザ側の開発依頼指針の提示
 4. ユーザとベンダの契約方法の選定指針



(1)社内システム開発を 想定した導入



(2) 自社サービス開発を 想定した導入



(3) ユーザ側の 開発依頼指針の提示



(4) ユーザとベンダの 契約方法の選定指針



活動内容

2014年度は、
「(1)社内システム開発を想定した導入」を前提に
下記の活動を予定

- 各人で情報収集・成果物作成
- 非定期でWeb会議を開催し、進捗確認
- 隔月で会合を開催(交互:梅田と神戸)



目標成果物

現在検討中

大雑把には、課題事項とその解決指針の対となる情報を取り纏める予定



アジャイルスタートパックWG紹介

次回の会合

次回会合予定

連休明けの5/9 19:00

場所:神戸の予定





質疑応答



ご興味のおありの方は
アジャイルスタートパックWGに是非
ご参加ください。

- ご清聴ありがとうございました！



参照スライド

- なぜアジャイルなのですか？改めて考察するウォーターフォールとの違い

<http://www.slideshare.net/yoichitamamaki/ss-14456822>

- ウォーターフォールモデルの期限に関する考察ウォーターフォールに関する誤解を解く

<http://hdl.handle.net/10252/5163>

